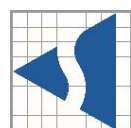


2020年6月期第2四半期 決算説明会資料

2020年2月13日



北川精機株式会社

<JASDAQ : 6327>

子会社株式譲渡に伴い、2020/6.1Qより建材機械事業を連結から除外しております。
これによりこの資料では、P4～P12(P10除く)の過去実績値を建材機械除外後の数値に調整しております。

目次

1. 連結業績説明
2. 2020年6月期の見通し
3. 事業環境と今後の課題
4. 中期経営計画

目次

1. 連結業績説明

2. 2020年6月期の見通し

3. 事業環境と今後の課題

4. 中期経営計画

2020年6月期2Q 連結決算概要

- 子会社株式譲渡に伴い、2020/6.1Qより建材機械事業を連結から除外
- 営業・経常利益は、原価削減効果と為替差益により計画を上回る
- 四半期純利益は、固定資産の減損分(136百万円)の特別損失計上により減益

【単位：百万円】	2019/6.2Q		2020/6 2Q	前年同期比 増減額(率)	2020/6.2Q 【業績予想値】	
	連結(ご参考)	建材機械除			2019/11/8公表	達成率
売上高	2,371	1,680	1,570	△110 (△7%)	1,550	101%
営業利益	253	155	184	+28 (+18%)	160	115%
経常利益	243	143	180	+36 (+26%)	140	129%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	138	111	27	△84 (△75%)	10	278%
1株当たり 四半期純利益	18.08円	14.64円	3.64円	△11.0円 (△75%)	1.31円	278%

2020年6月期2Q 増減分析【営業利益】

- 海外向け案件の採算改善と原価管理徹底による利益率の向上
- 人材育成経費・研究開発費を中心とした販管費増加



セグメント別実績【売上高・営業利益】

【単位：百万円】

	2019/6 2Q		2020/6 2Q		前年同期比			
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高		営業利益	
					増減額	増減率	増減額	増減率
産業機械事業	1,585		1,447					
輸出比率	47.4%	144	38.3%	161	△138	△9%	+17	+12%
外貨建て比率	0.4%		10.6%					
その他の事業	94	12	122	15	+27	+29%	+3	+25%

各実績の売上高はセグメント調整後、営業利益はセグメント調整前

セグメント別実績【受注高・受注残高】

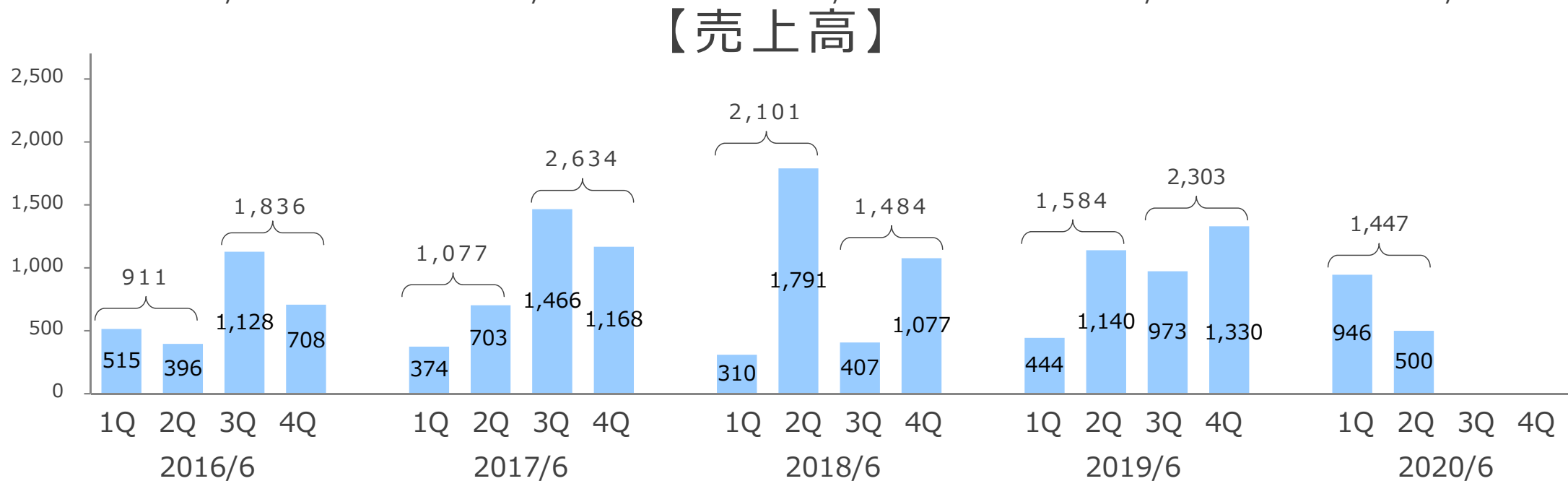
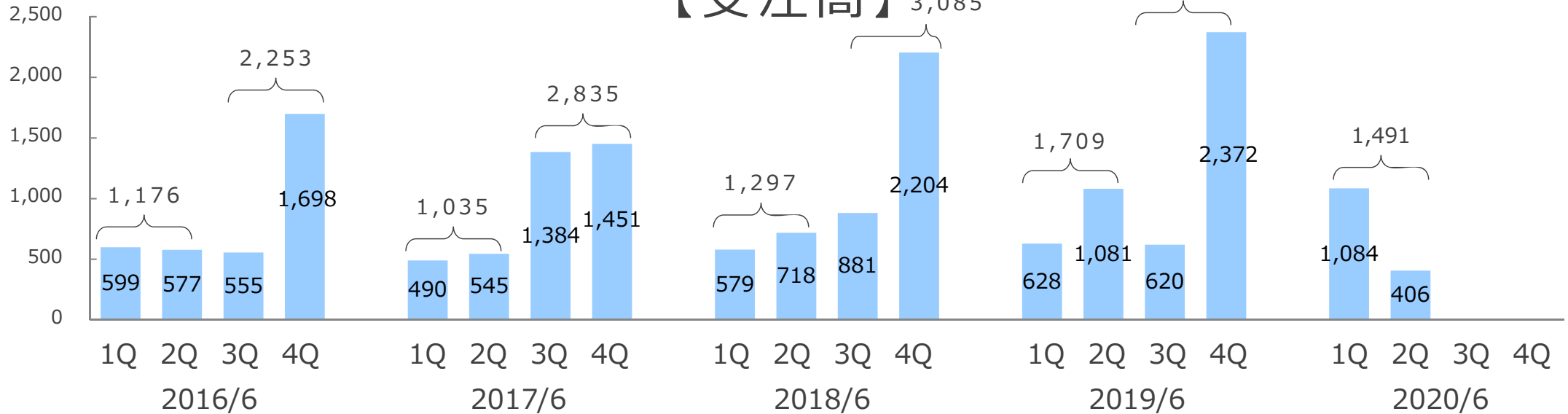
- 良好な受注環境を背景に受注残高は前年同期比で増加

【単位：百万円】

	2019/6 2Q		2020/6 2Q		前年同期比	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高
産業機械事業	1,710	3,015	1,491	3,747		
輸出比率	52.5%	72.7%	54.3%	82.9%	87%	124%
外貨建て比率	9.5%	18.4%	36.8%	21.5%		
その他の事業	95	78	105	95	111%	122%
計	1,805	3,093	1,596	3,843	88%	124%

受注高および売上高の推移【産業機械】

【単位：百万円】



連結貸借対照表の推移

【単位：百万円】

【資産】 +999

現預金 +708
仕掛品 +626
受取手形及び売掛金 △399

【負債】 +449

前受金 +598
電子記録債務 +263
借入金(含む1年内) △349

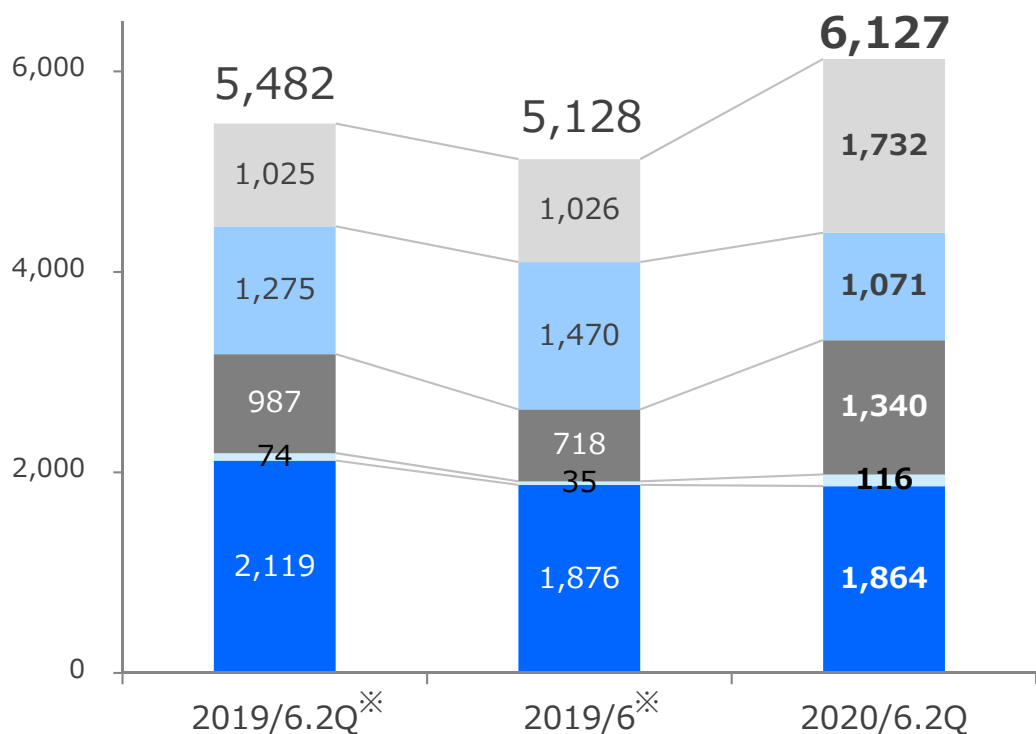
【純資産】 +549

親会社株主に帰属する四半期純利益 +27

【自己資本比率】

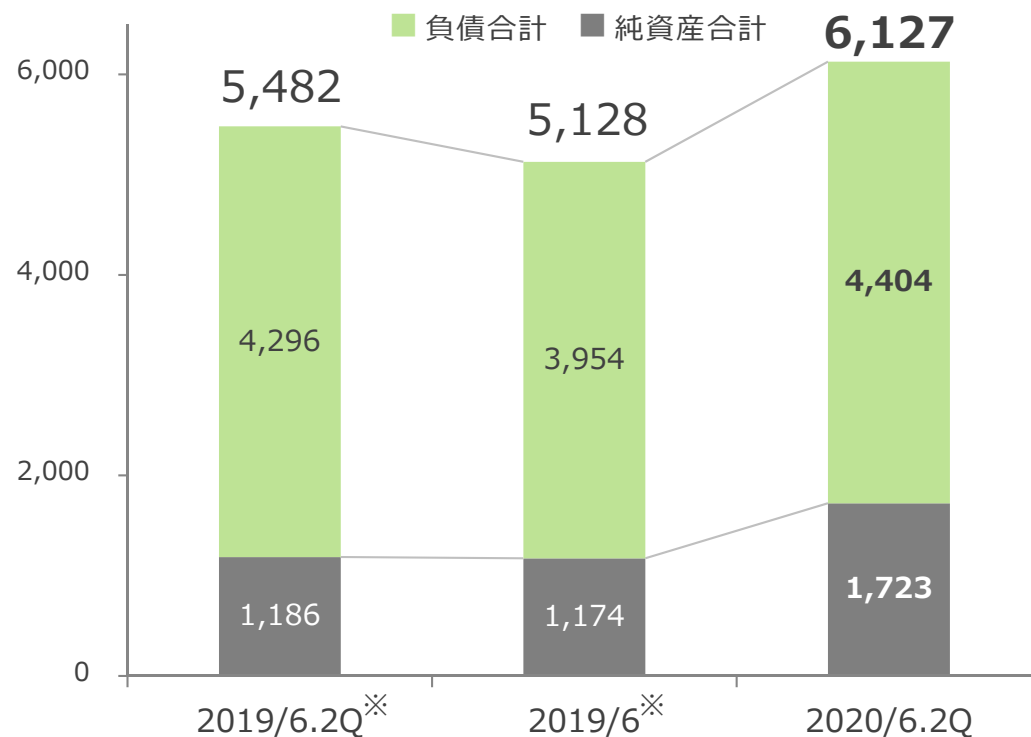
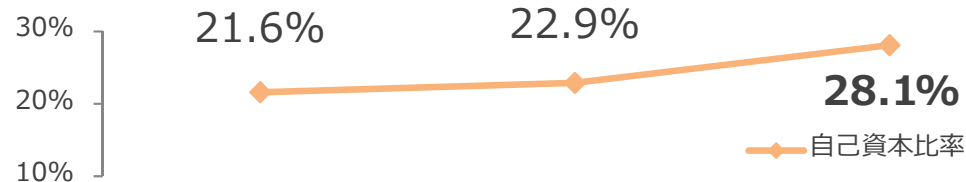
+5.2ポイント

■ 現預金 ■ 売上債権 ■ 製品/原材料/仕掛品 ■ その他流動資産 ■ 固定資産



【資産】

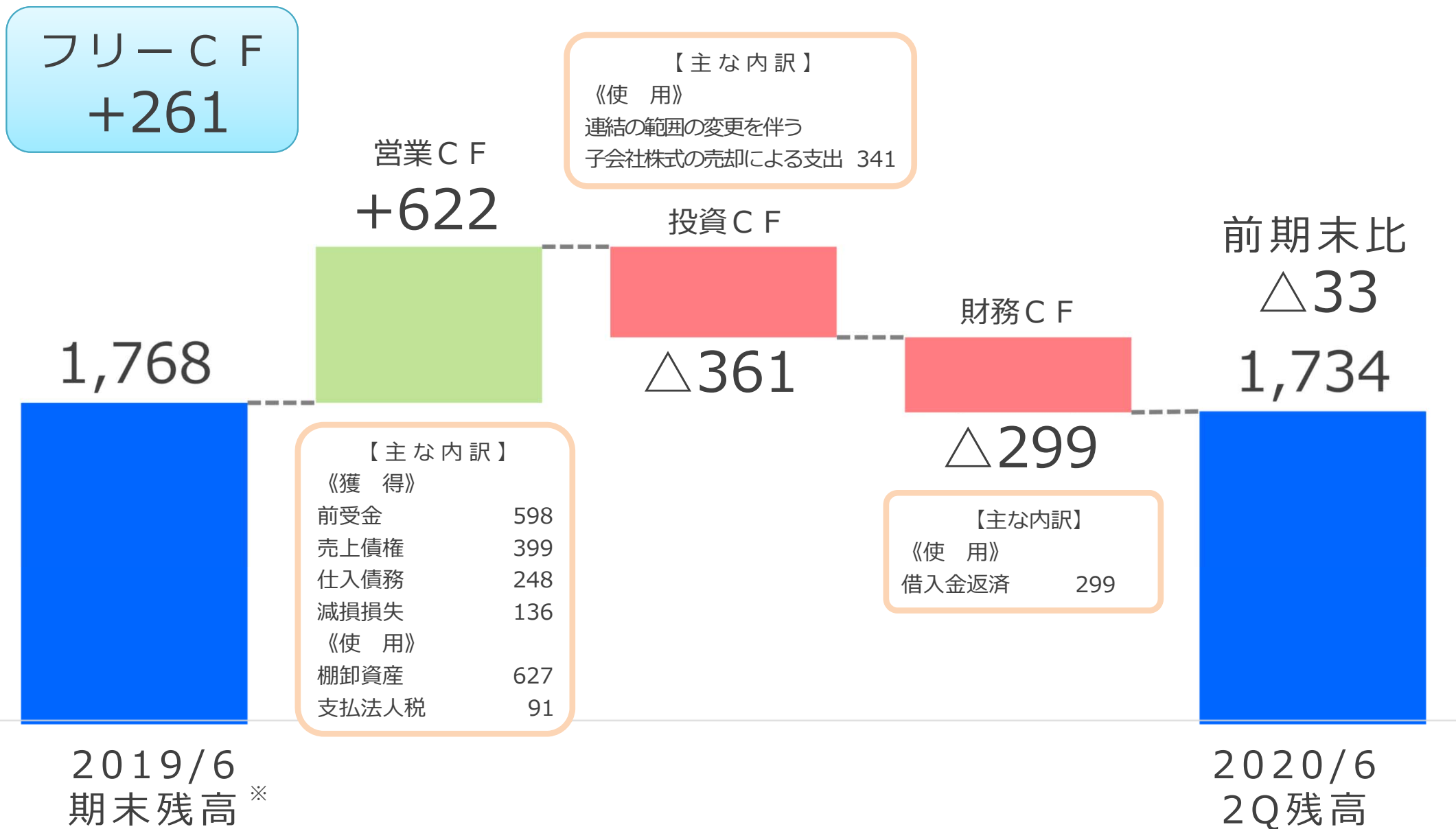
※ 建材機械事業除き



【負債・純資産】

連結キャッシュフローの増減分析

【単位：百万円】



※ 建材機械事業含む

目次

1. 連結業績説明

2. 2020年6月期の見通し

3. 事業環境と今後の課題

4. 中期経営計画

2020年6月期 連結業績予想

- 売上は好調な受注を背景に増収を予想
- 各利益共に増益見通し

(※2) 2019/11/18に予想修正

【単位：百万円】	2019/6 【実績】(※1)	2020/6 【予想】(※2)	前年比	
			増減額	増減率
売上高	4,067	4,200	+132	+3%
営業利益	337	350	+12	+4%
経常利益	327	340	+12	+4%
親会社株主に帰属する 当期純利益	97	150	+52	+54%
1株当たり当期純利益	12.78円	19.61円	+6.83円	+54%
1株当たり配当金	—	—	—	—
	(※1) 建材機械事業除き			
為替レート / 1ドル	112.00円	108.00円	期初想定レート	
	112.05円	—	期中平均値(売上計上時)	

2020年6月期 セグメント別業績予想

【売上高・営業利益】

【単位：百万円】

	2019/6 【実績】		2020/6 【予想】		前年比			
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高		営業利益	
					増減額	増減率	増減額	増減率
産業機械事業	3,890	321	4,020	330	+129	+3%	+8	+3%
その他の事業	177	18	180	20	+2	+1%	+1	+9%

各実績の売上高はセグメント調整後、営業利益はセグメント調整前

目次

1. 連結業績説明

2. 2020年6月期の見通し

3. 事業環境と今後の課題

4. 中期経営計画

産業機械事業

< 事業環境 >

- 国内基板市場は電動化、先進運転支援システム向けの車載基板や5G通信インフラ整備・データセンター向けなどの高周波回路基板の需要伸長
- 海外基板市場は5G携帯端末(1.9億台/2020年予想)普及に伴うプリント基板関連の設備投資増大
- 世界自動車販売台数の伸びは鈍化傾向にあるも、排ガス規制強化によるEV・HV市場拡大に期待感あり
- CFRTP市場は、現状実用化への課題も多く研究レベルでの需要に限られているが、EV普及に伴う強い軽量化ニーズによって精力的な開発が継続中

< 今後の課題 >

- 真空プレス・成形プレス機の新市場開拓
(CFRTPスタンパブルシート成形、セラミック用グリーンシート、自動車用部品成形)
- 経産省サポイン事業(補助金)を活用して開発したCFRP向け装置の拡販
- 5Gなどの次世代高速通信向けCCL(スーパーエンプラ[※]系樹脂)用高温真空プレス装置の短納期化
- プレス生産一貫ライン全自動化、IoTを活用したサポートサービスの構築

※スーパーエンプラとは150℃以上の耐熱性と難燃性を持つ高機能なプラスチック群の総称
(フッ素系樹脂、LCP、PPE系樹脂等)

目次

1. 連結業績説明

2. 2020年6月期の見通し

3. 事業環境と今後の課題

4. 中期経営計画

革新と創造への挑戦

～独創性で輝き続ける **KITAGAWA**へ～

1

独自コア技術の
新分野・新市場への
積極展開

2

徹底した工程管理と
原価削減による
収益性・競争力・製品/
サービス品質の向上

3

創造性と自主性に溢れ、
継続的な成長を
支える活力ある
強い組織作り

環境変化に合わせた新市場の開拓
安定的・持続的な成長基盤を整備

中期経営計画(2019/6月期～2021/6月期)

- 子会社(建材機械事業)の異動に伴い、中期経営計画の数値目標を修正

	2021/6月期 当初計画	2021/6月期 修正計画
売上高	5,500 百万円	4,300 百万円
営業利益	540 百万円	380 百万円

<補足資料>

会社概要

社名	北川精機株式会社
英文社名	KITAGAWA SEIKI CO.,LTD
創業	1951年(昭和26年)7月
設立	1957年(昭和32年)1月14日
本社所在地	広島県府中市鵜飼町800番地の8
代表者	代表取締役社長 内田 雅敏
事業内容	プリント基板プレス装置、 新素材プレス装置、 ソーラーパネル成形用ラミネータ装置、 FA・搬送機械の製造および販売
資本金	300百万円
主要子会社	ホクセイ工業株式会社 北川精機貿易(上海)有限公司
従業員数	連結142名 単体130名

《2019年12月末現在》



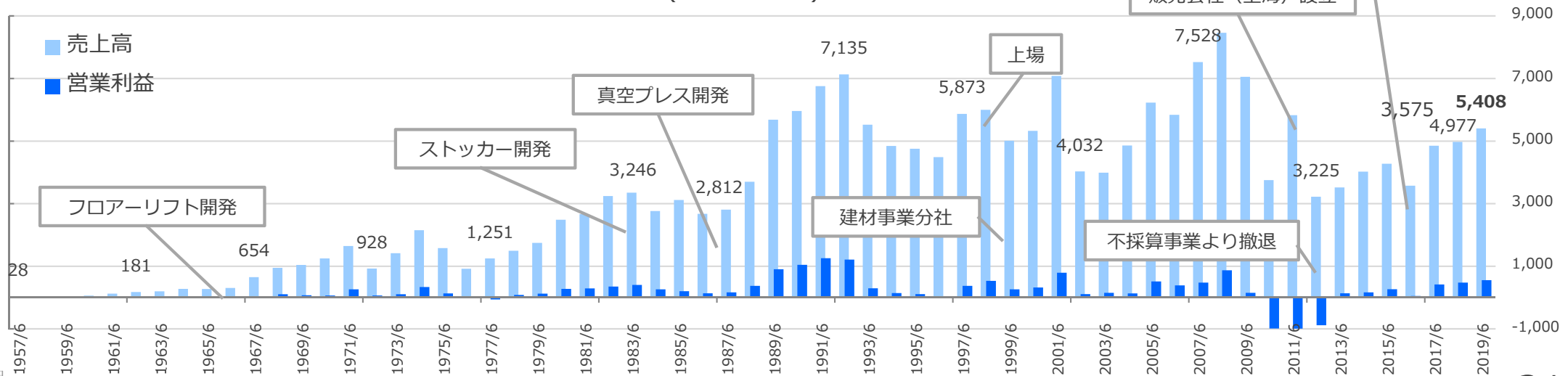
企業理念 『英知と創造』



沿革

- 1957年 「株式会社寿製作所」を設立
- 1958年 合板用ホットプレスを開発、製造・販売開始
- 1960年 商号を「北川精機株式会社」に変更
- 1966年 フロアーリフト、油圧エレベーター等を開発、製造・販売開始
- 1977年 ボード成形用プレス(2000t)装置を開発、製造・販売開始
- 1982年 多層プリント基板成形用プレス装置を開発、製造・販売開始
- 1983年 ソリッドストッカーを開発、製造・販売開始
- 1985年 プリント基板成形用真空プレス装置を開発、製造・販売開始
- 1987年 大型真空プレス(20段)装置を開発、製造・販売開始
- 1990年 複合材成形用高温プレス(最高温度600℃)装置を開発、製造・販売開始
- 1998年 ジャスダック市場へ上場
- 1999年 建材機械事業部門を分社、「キタガワエンジニアリング株式会社」設立
- 2006年 ISO14001認証取得
- 2009年 多段真空ラミネータ装置を開発、製造・販売開始
- 2011年 「北川精機貿易(上海)有限公司」設立
- 2012年 不採算事業(PV、EDLC)から撤退
- 2016年 熱可塑性樹脂シート成形用真空プレスを開発、製造・販売開始
- 2019年 キタガワエンジニアリング株式会社(建材機械)全株式を同社へ譲渡

【単位：百万円】



当社の強み

開発、設計、製造、販売、メンテナンスの全てを
自社で行う事によりユーザー個別の多様なニーズに対応

研究開発

設計

製造

販売

保守整備



当社取引先業界と主な製品

電子回路業界

- 銅張積層板成形用真空プレス
- プリント配線板成形用真空プレス
- I Cカード成形用プレス

自動車業界

- パワーモジュール成形用プレス
- 曲面太陽電池モジュール製造用ラミネータ
- 自動車用部品成形ライン
- セラミック成形用プレス

宇宙航空産業

- ハニカム材成形用プレス
- 自走式航空機整備用リフト

素材関連業界

- 熱可塑性樹脂シート成形用真空プレス

建材関連業界

- ボード成形プレスライン
- 住宅用ドア成形用プレス
- 樹脂成形用型締機

その他の業界

- 鋼材鋼板用ストッカー
- 厚板切断加工ライン用パレットチェンジャー

コンプライアンスに対する取り組み

コンプライアンス体制

コンプライアンス委員会を設置し、委員会を中心にコンプライアンスの徹底、強化を図っています

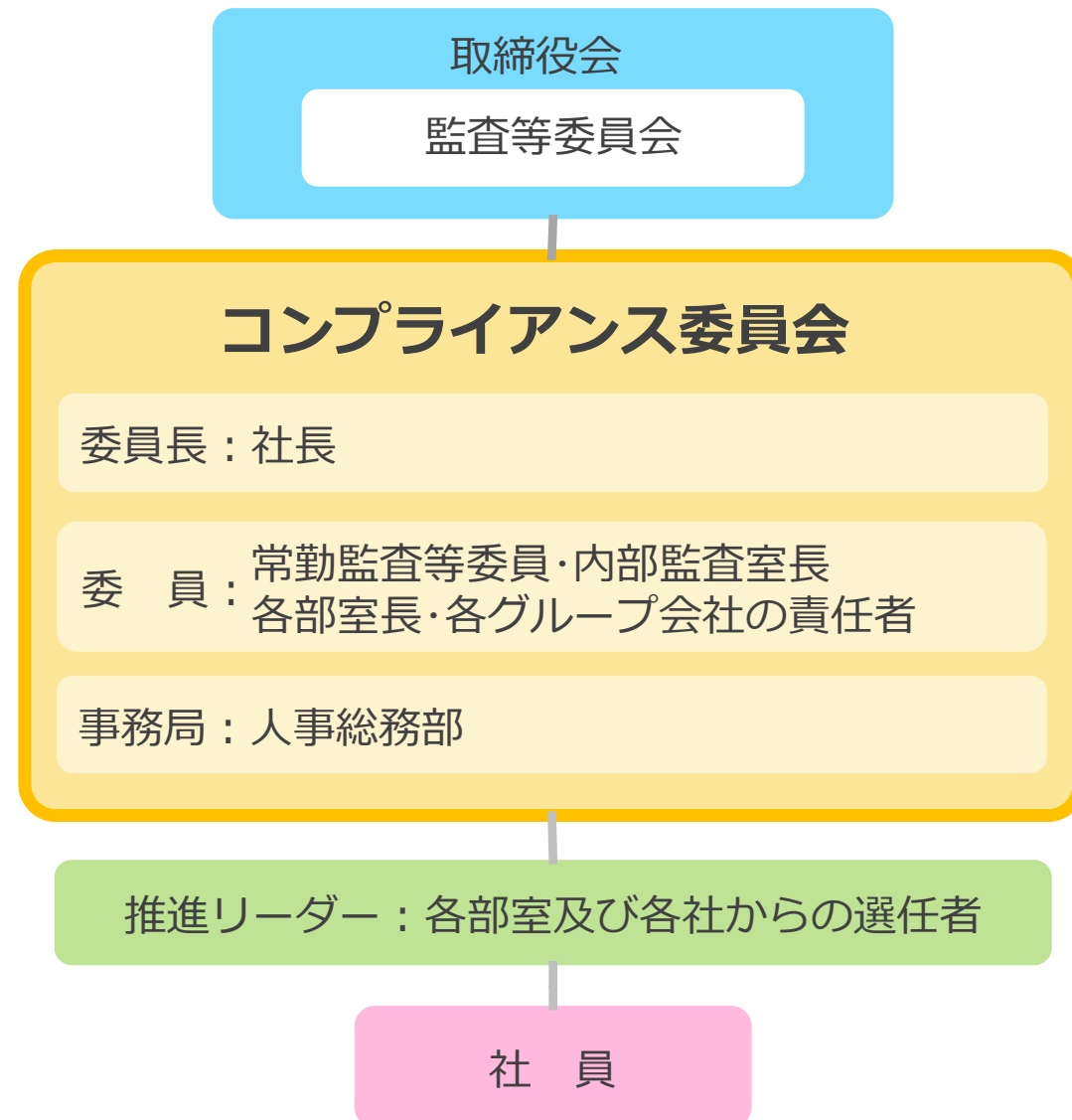
コンプライアンス委員会の役割

1. コンプライアンス教育計画の策定
2. 事業活動に関わる潜在リスクの把握と予防策の立案
3. 顕在化したコンプライアンス違反への対処方法の策定
4. 再発防止策の立案
5. 取締役会への提言と承認された方針や対策の推進

コンプライアンス教育

1. コンプライアンス規程
2. コンプライアンスガイドライン
3. e-ラーニング
4. 推進リーダーを講師とし社内研修実施

コンプライアンス体制図



株式状況

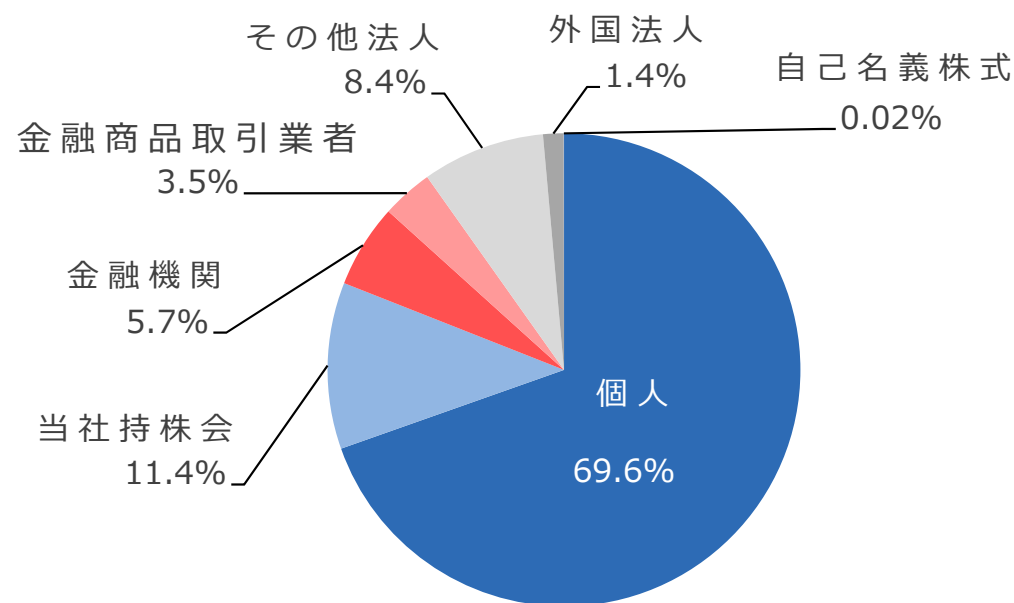
【大株主情報】

(2019年12月31日現在)

株主名	持株数	持株比率
北川精機取引先持株会	720,700	9.42%
北川 一子	636,900	8.33%
内田 雅敏	579,000	7.57%
株式会社広島銀行	347,000	4.54%
北川 義行	322,600	4.22%
河原 栄	246,100	3.22%
内田 由美	230,500	3.01%
株式会社マンセイ	142,000	1.86%
北川 薫	120,400	1.57%
大栄鋼業株式会社	111,000	1.45%
計	3,456,200	45.19%

発行可能株式数	20,000,000株
発行済株式数	7,649,600株
株主数	3,377名

【所有者別分布状況】



持株比率は自己株式(1,838株)を控除して計算しております。

連結経営指標等の通期推移

【単位：百万円】	2010/6	2011/6	2012/6	2013/6	2014/6	2015/6	2016/6	2017/6	2018/6	2019/6
売上高	3,756	5,832	3,225	3,520	4,027	4,280	3,575	4,855	4,977	5,408
営業利益	△985	△989	△881	137	168	268	55	422	481	576
経常利益	△956	△1,066	△926	166	73	254	△83	378	478	554
当期純利益	△1,818	△1,166	△2,287	157	89	180	△135	311	270	160
E P S	△261.31円	△167.58円	△328.79円	22.64円	12.92円	25.95円	△19.41円	44.43円	35.31円	20.95円
配当金	8円	－	－	－	－	－	－	－	－	－
配当性向	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
R O A	△18.9%	△12.0%	△26.9%	2.4%	1.3%	2.7%	△2.6%	4.9%	3.9%	2.3%
R O E	△36.7%	△34.5%	△141.1%	28.3%	12.8%	21.4%	△15.8%	30.7%	19.4%	10.0%

連結貸借対照表の通期推移

【単位：百万円】	2010/6	2011/6	2012/6	2013/6	2014/6	2015/6	2016/6	2017/6	2018/6	2019/6
流動資産	5,396	5,070	2,732	3,315	3,682	3,335	3,520	3,897	4,421	4,770
固定資産	3,509	5,466	3,725	3,399	3,316	3,247	2,399	2,469	2,459	2,308
資産合計	8,906	10,537	6,457	6,715	6,999	6,582	5,919	6,366	6,881	7,079
流動負債	3,612	5,409	4,215	4,267	4,729	4,443	4,088	4,158	3,596	3,669
固定負債	1,083	2,124	1,563	1,525	1,254	904	793	668	1,400	1,291
負債合計	4,695	7,534	5,778	5,793	5,983	5,348	4,882	4,826	4,997	4,960
純資産合計	4,210	3,003	679	922	1,015	1,234	1,037	1,540	1,884	2,118
負債及び純資産合計	8,906	10,537	6,457	6,715	6,999	6,582	5,919	6,366	6,881	7,079
自己資本比率	44.7%	26.4%	7.1%	9.8%	10.7%	14.3%	13.0%	19.8%	22.2%	23.8%

連結キャッシュ・フローの通期推移

【単位：百万円】	2010/6	2011/6	2012/6	2013/6	2014/6	2015/6	2016/6	2017/6	2018/6	2019/6
営業 C F	222	△1,385	697	614	△215	104	323	116	1,590	△348
投資 C F	△385	△2,220	153	327	50	△43	717	△200	△101	△121
財務 C F	228	1,918	△642	△283	△212	△26	△735	△209	△322	△111
現金及び現金同等物 期末残高	2,301	574	778	1,540	1,163	1,211	1,467	1,194	2,359	1,768
有形固定資産の 取得による支出	288	1,863	224	27	62	46	55	188	100	108

セグメント別業績の通期推移

【単位：百万円】		2010/6	2011/6	2012/6	2013/6	2014/6	2015/6	2016/6	2017/6	2018/6	2019/6
※1 産業機械事業	売上高	2,403	4,074	1,869	2,335	2,812	2,986	2,748	3,712	3,585	3,889
	営業利益	△332	△28	△192	△10	104	163	79	362	257	321
※2 建材機械事業	売上高	796	706	882	1,005	1,078	1,101	628	1,000	1,255	1,350
	営業利益	43	△34	36	137	54	89	△39	52	215	238

2010/6のセグメント別実績は2011/6より適用の「セグメント情報等の開示に関する会計基準」に基づき数値を調整しております。

※1=2011/6 1Qよりセグメント開示変更：「FAシステム事業」を「産業機械事業」に統合。

※2=子会社株式の譲渡により2020/6 1Qより連結対象から外れております。

【下記2事業につきましては2012/6末をもって製造から撤退しております。】

【単位：百万円】		2010/6	2011/6	2012/6	2013/6	2014/6	2015/6	2016/6	2017/6	2018/6	2019/6
※ P V 事業	売上高	277	741	—	—	—	—	—	—	—	—
	営業利益	△338	△870	—	—	—	—	—	—	—	—
E D L C 事業	売上高	180	198	—	—	—	—	—	—	—	—
	営業利益	△352	△62	—	—	—	—	—	—	—	—

※=2011/6 3Qより「ソーラーシステム事業」の名称を「PV事業」に変更。

IR情報に関するお問合せ先

【IR窓口】

北川精機株式会社 人事総務部

TEL : 0847-40-1200

FAX : 0847-40-1202

URL : <http://www.kitagawaseiki.co.jp>

E-mail : ir-info@kitagawaseiki.co.jp

－ 注意事項 －

本資料のうち、業績見通し等に記載されている将来の数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、リスクや不確実性を含んでいます。従いまして、これらの業績見通しのみにより投資判断を下すことは控えるようお願い致します。実際に業績は、様々な重要な要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知置きください。実際の業績に与える重要な要素には、当社の事業領域を取り巻く政治、経済情勢、対ドルをはじめとする円の為替レートなどがあります。

－ 数字の処理について －

記載された金額は当社が決算短信にて発表した数値で、別途計算が必要な数値は千円単位未満を切り捨て処理しております。尚、比率は千円単位で計算した結果の小数点以下を四捨五入して処理しているため、内訳の計が合計と一致しない場合があります。

いかなる目的であれ、当資料を無断で複製複製、または転送等を行わないようお願い致します。